

は い しゃ い
歯 医 者 に 行 き ま す



ま 待 ち ま す



靴くつをぬぎます



すわ
座

り

ま

す



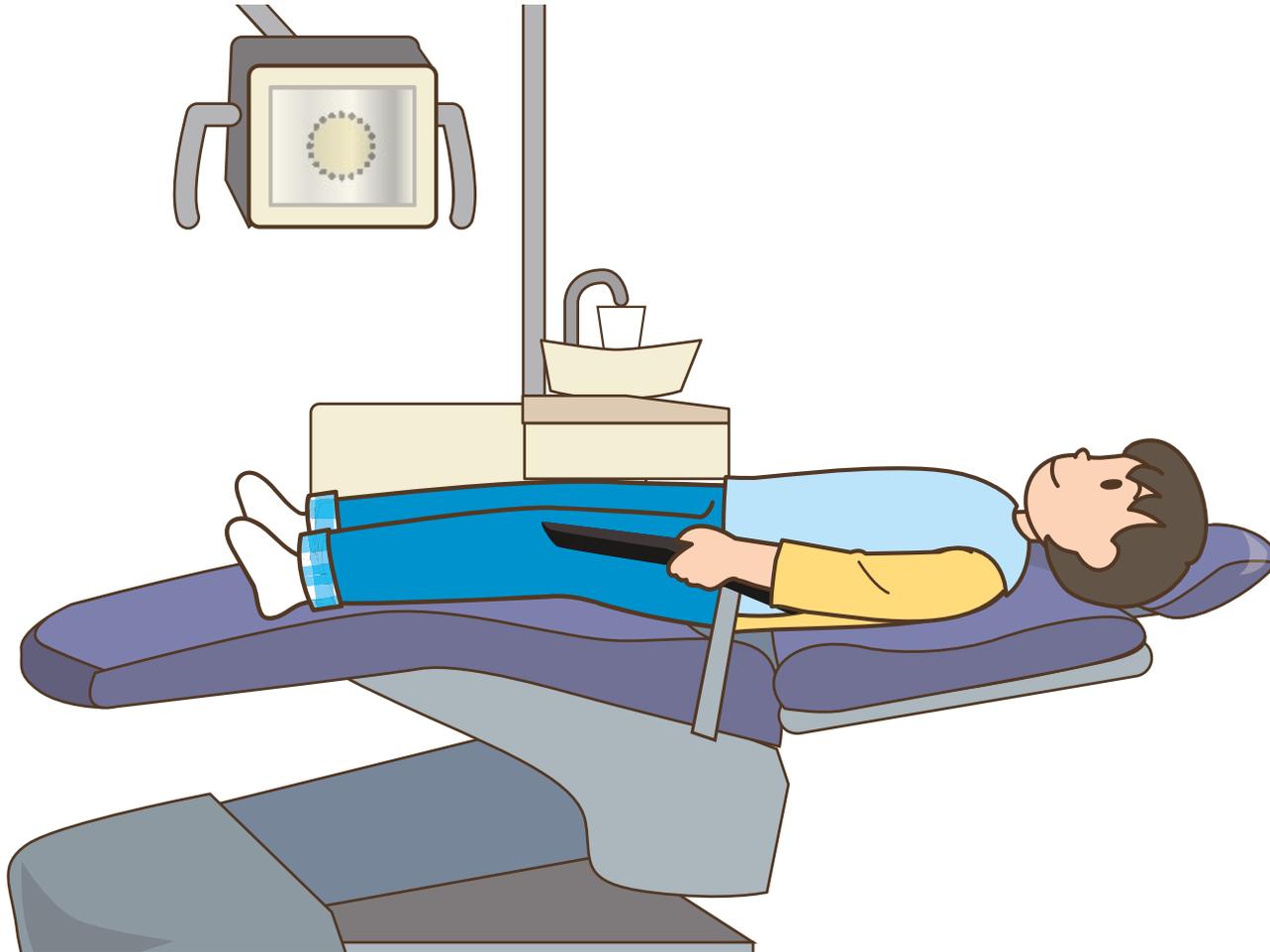
エプロンをかけます



ね
寝

ま

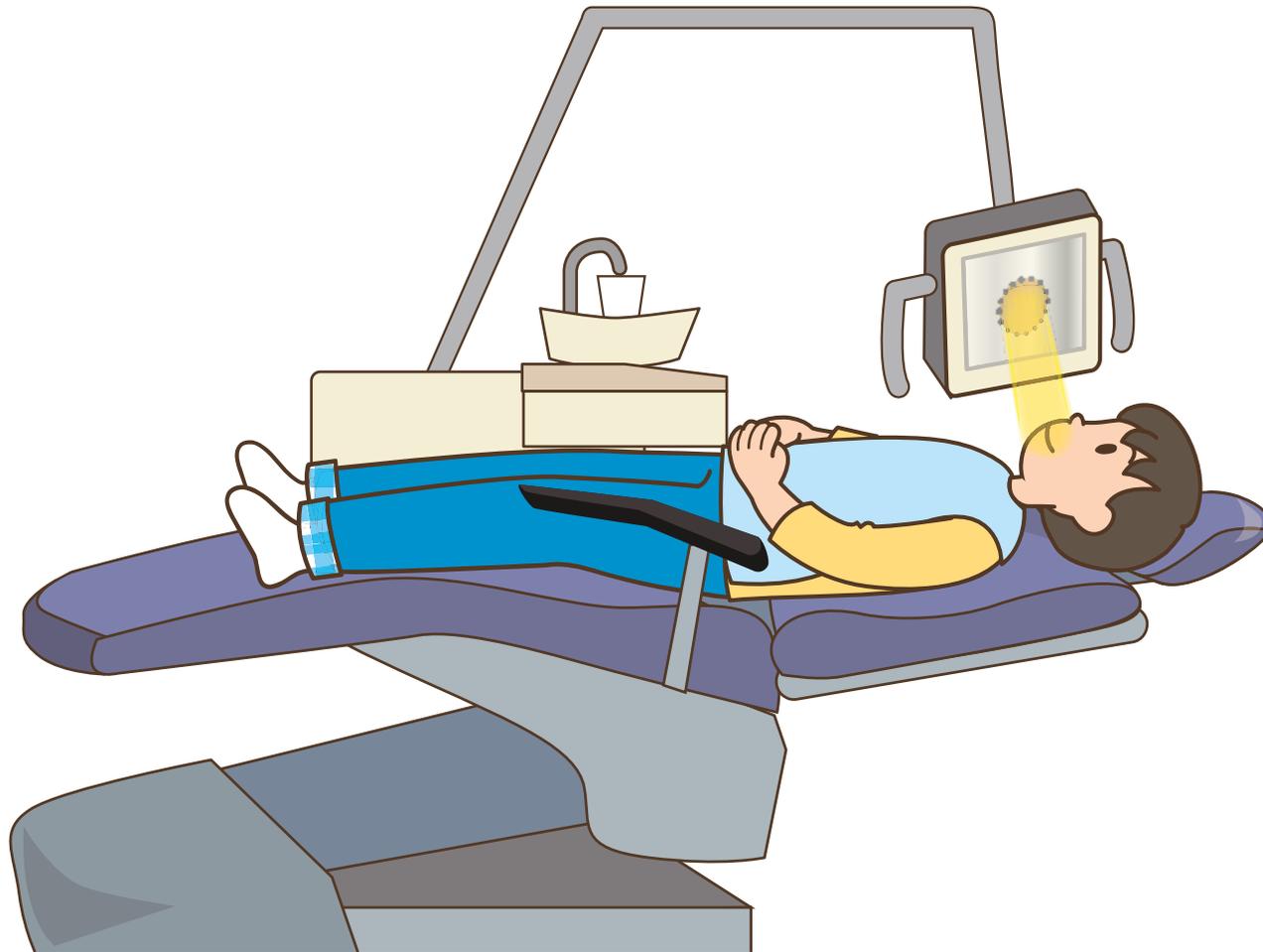
す



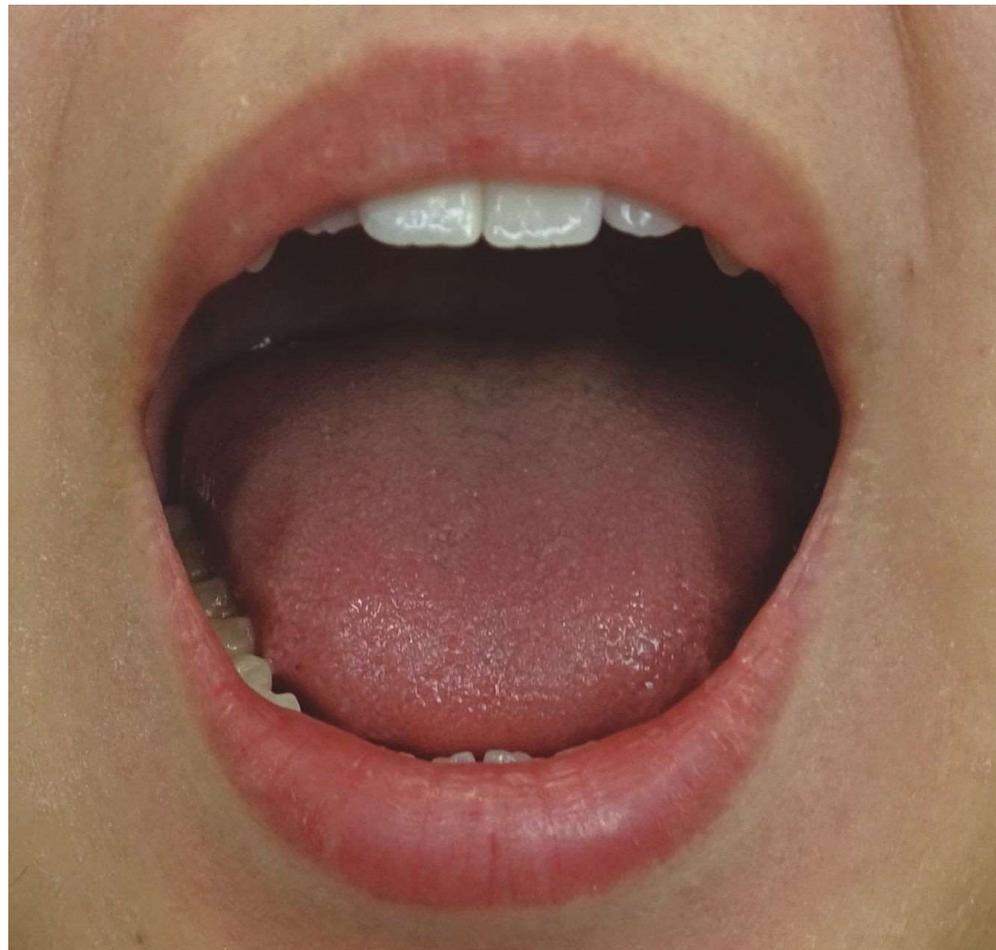
て ^{なか} 手をお腹にのせます



ライトがつきます



くち
□ を あ け ま す (あー)



くち
□をとじます(いいー)

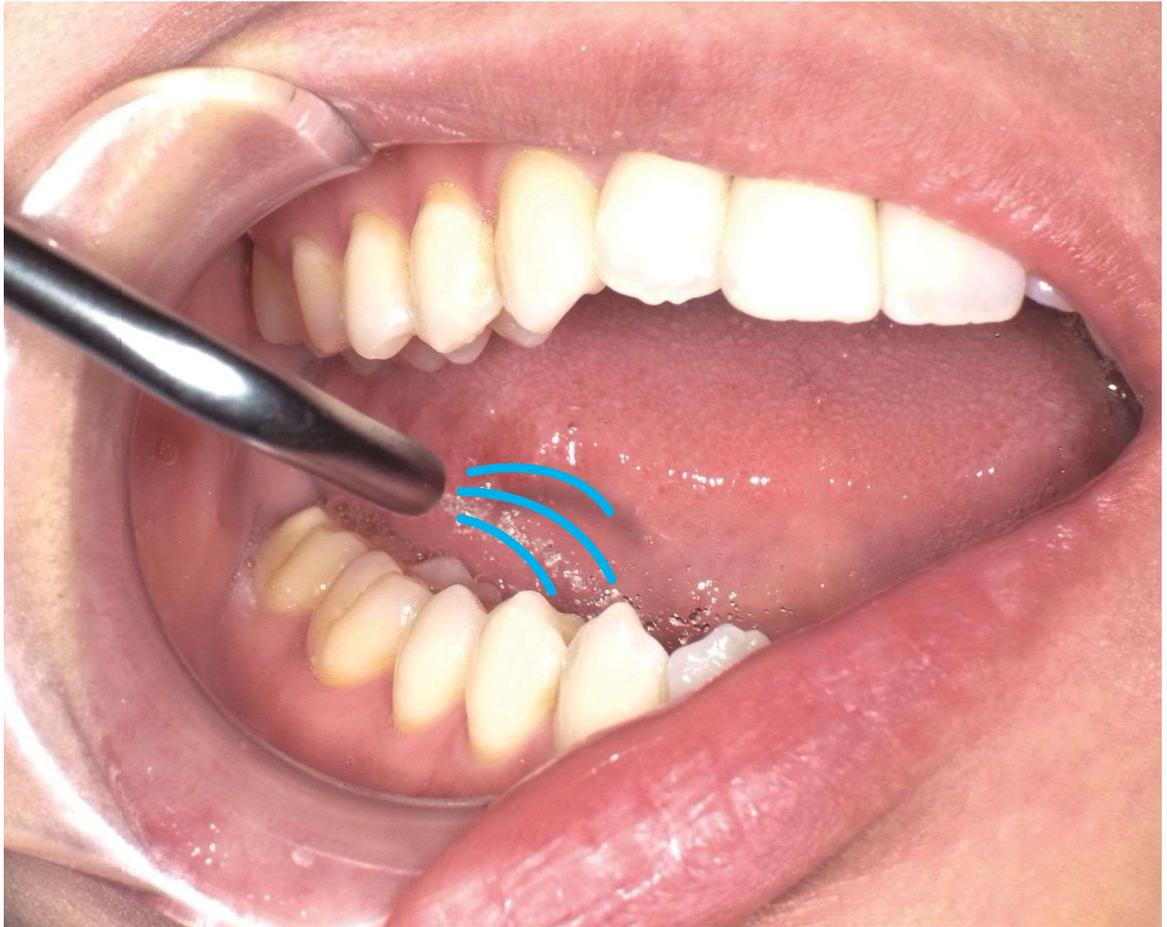


かがみ
鏡

で み ま す

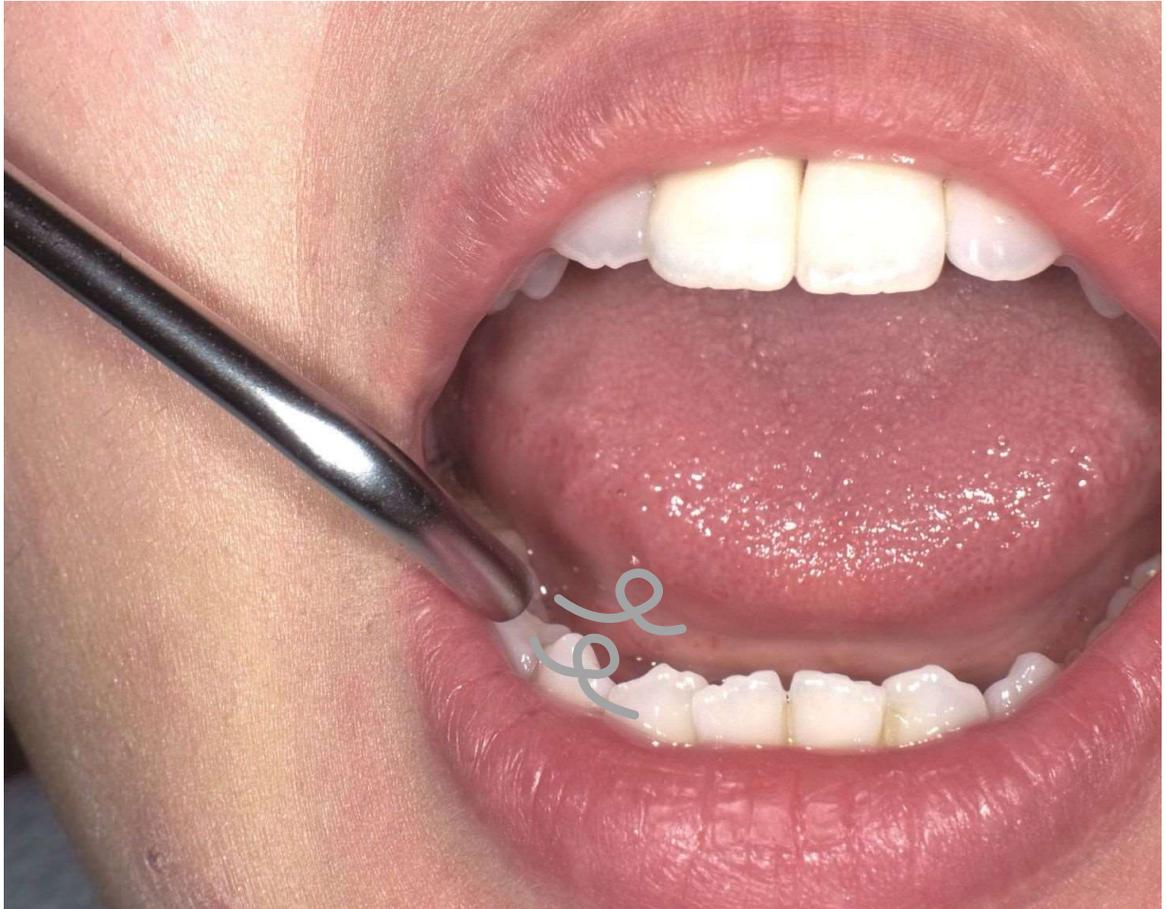


みず 水であらいます



かぜ
風

をあてます



みず
水

を

す

い

ま

す



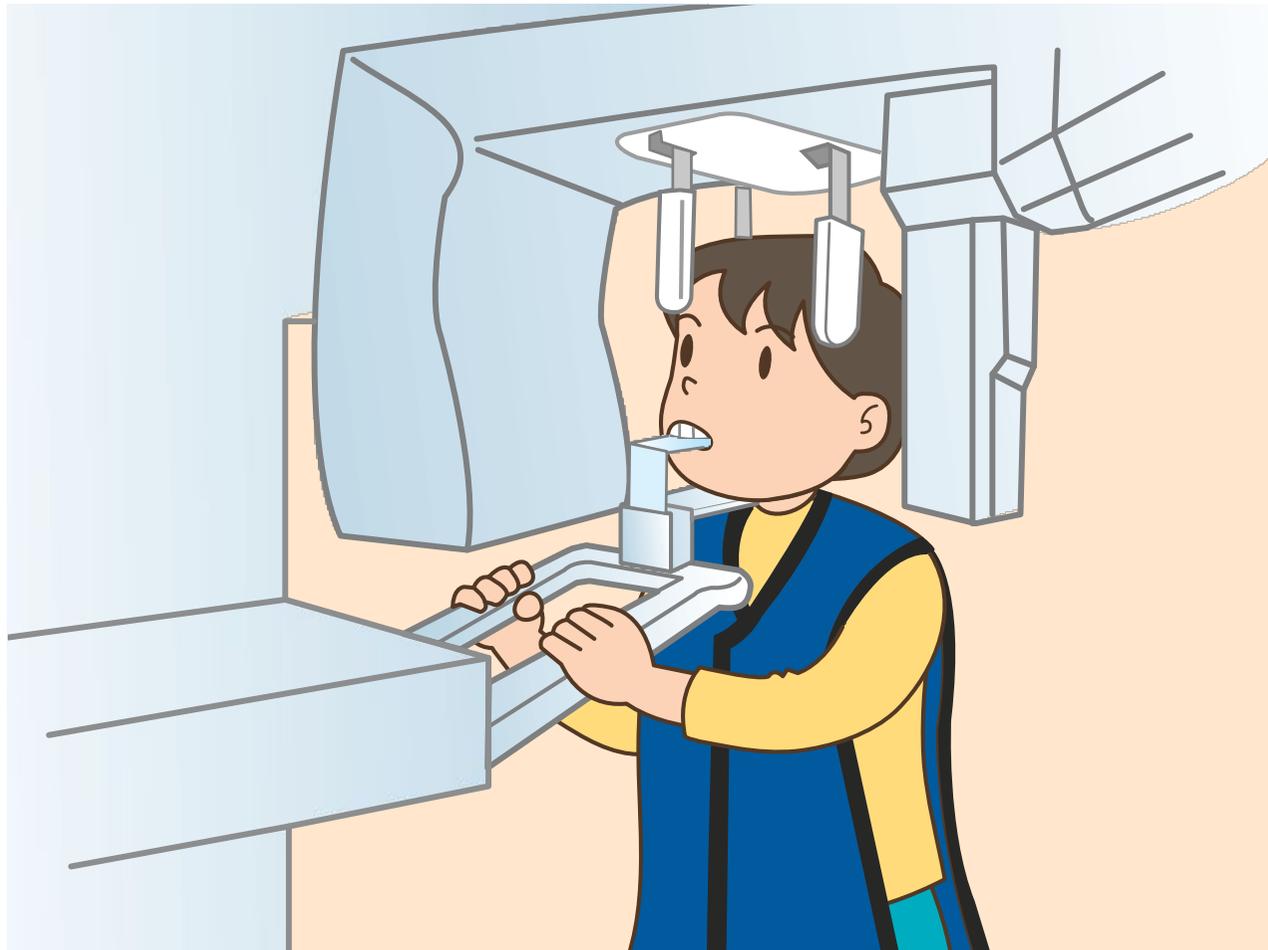
くち
□ を ひろ
を広げます



しゃ しん 写真 しん を と り ま す



おお
大きな写真をとります
しゃ しん



くち
口をあける器具をいれます

きぐ



ゴムのマスクをつけます



くすり

薬をつけます



むし^ば歯をとります



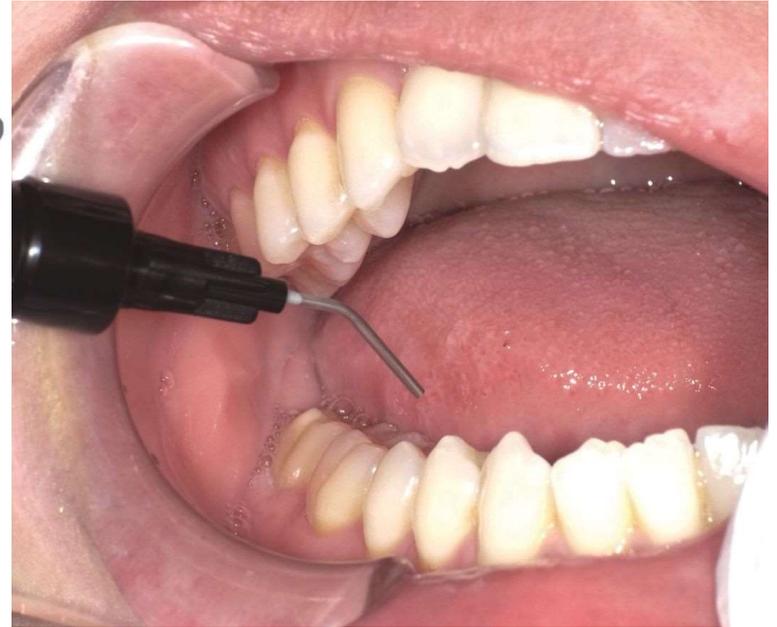
わた
綿

を い れ ま す



くすり

薬をつめまます

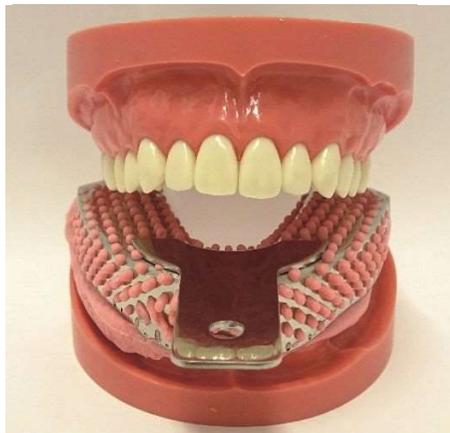
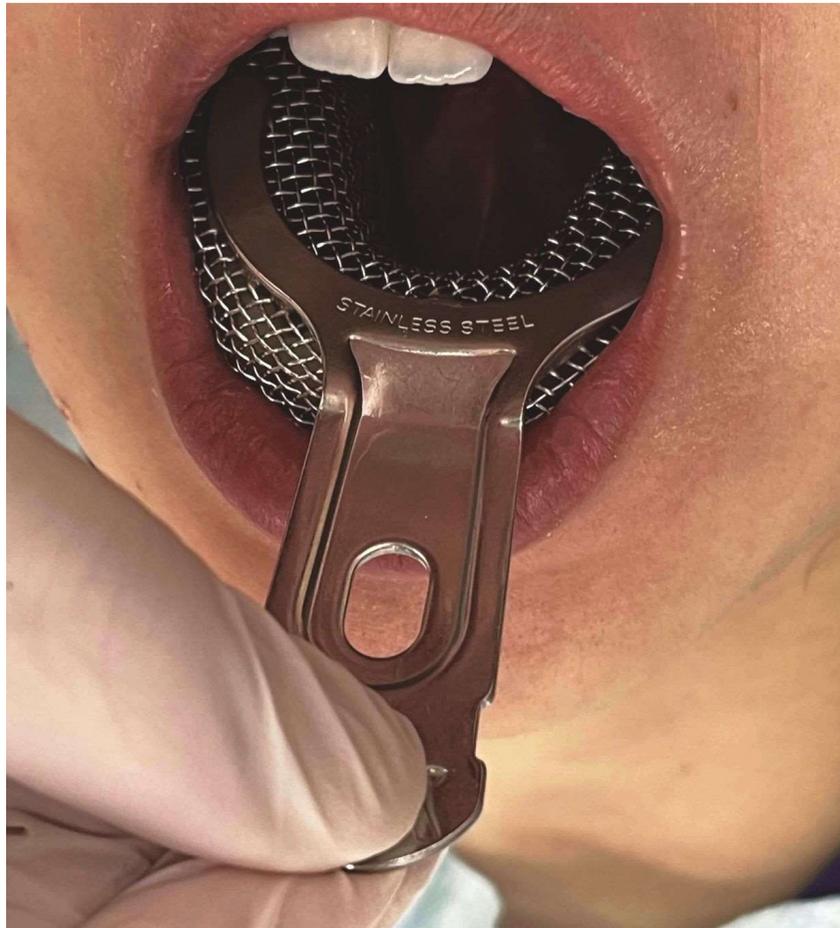


ひかり

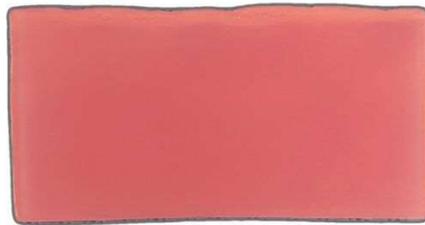
光をあてます



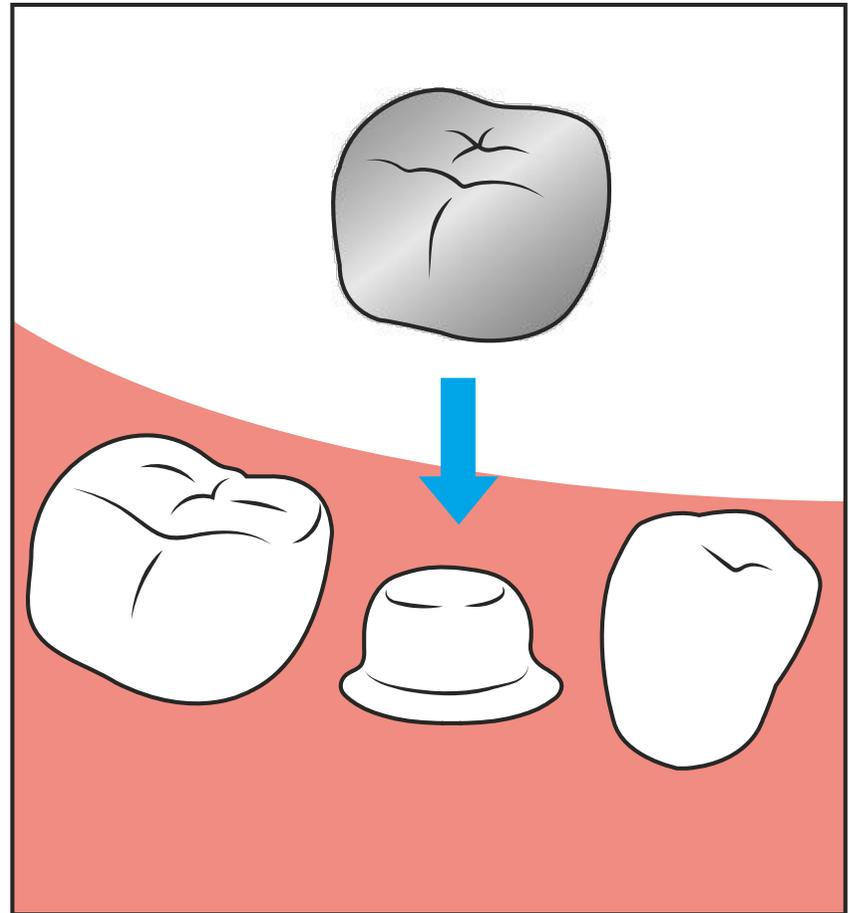
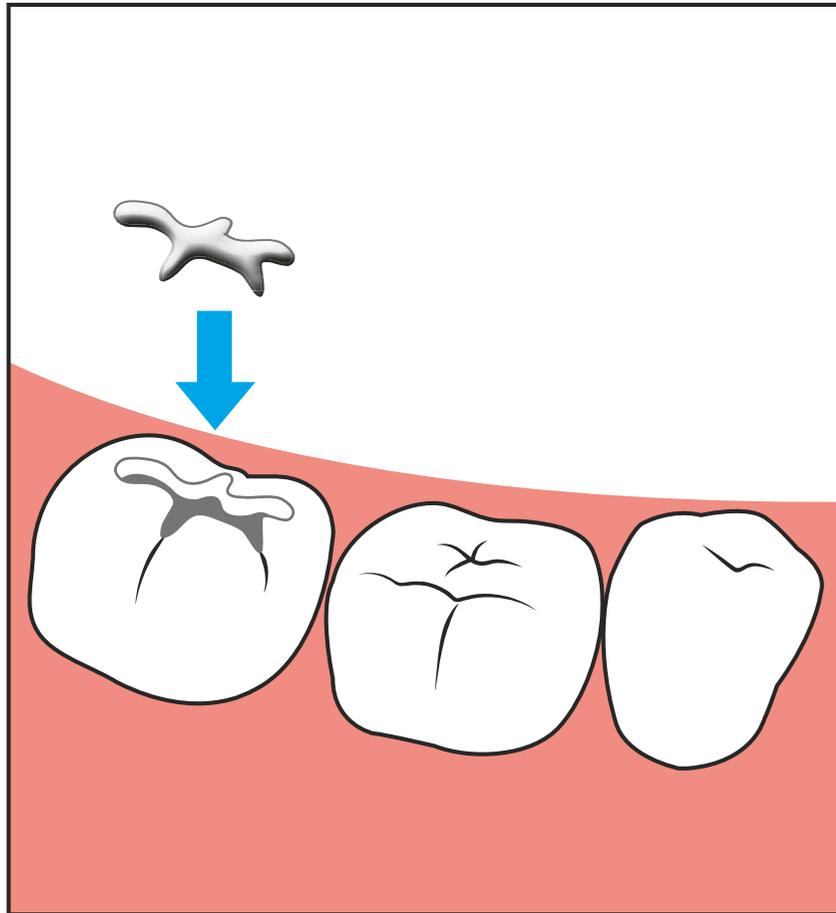
ねんどかた 粘土で型をとります



あ かみ合わせをとります



つ 詰め物・被せ物 もの かぶ 被せ物 もの をつけます



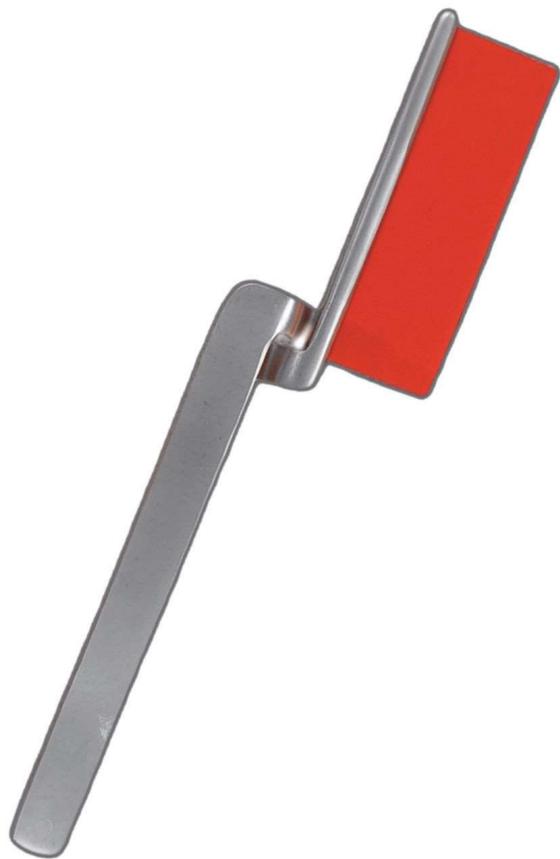
か み ま す



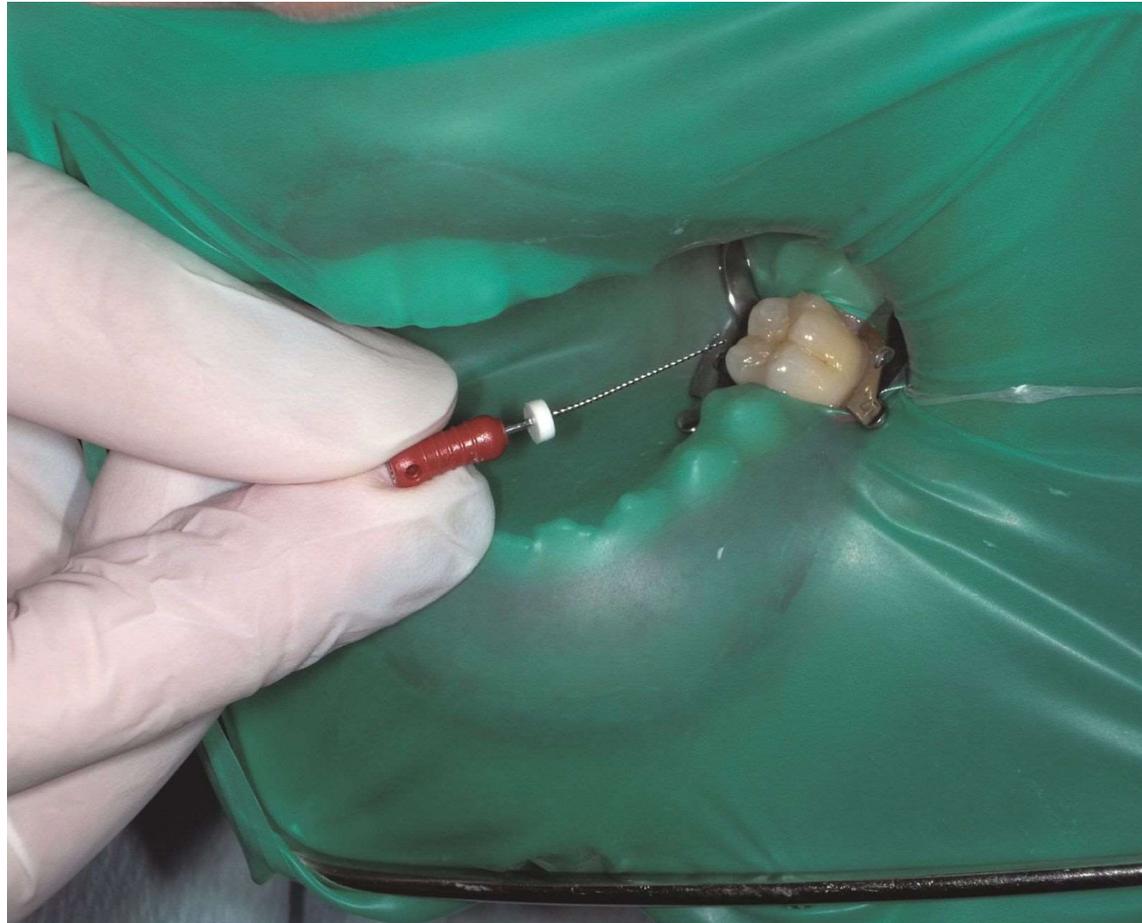
みがきまします



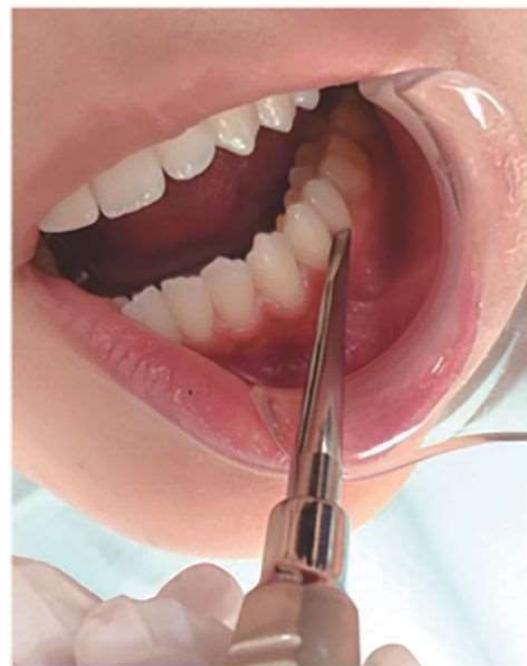
あか ^{かみ}
赤い紙をかみます(カチカチ)



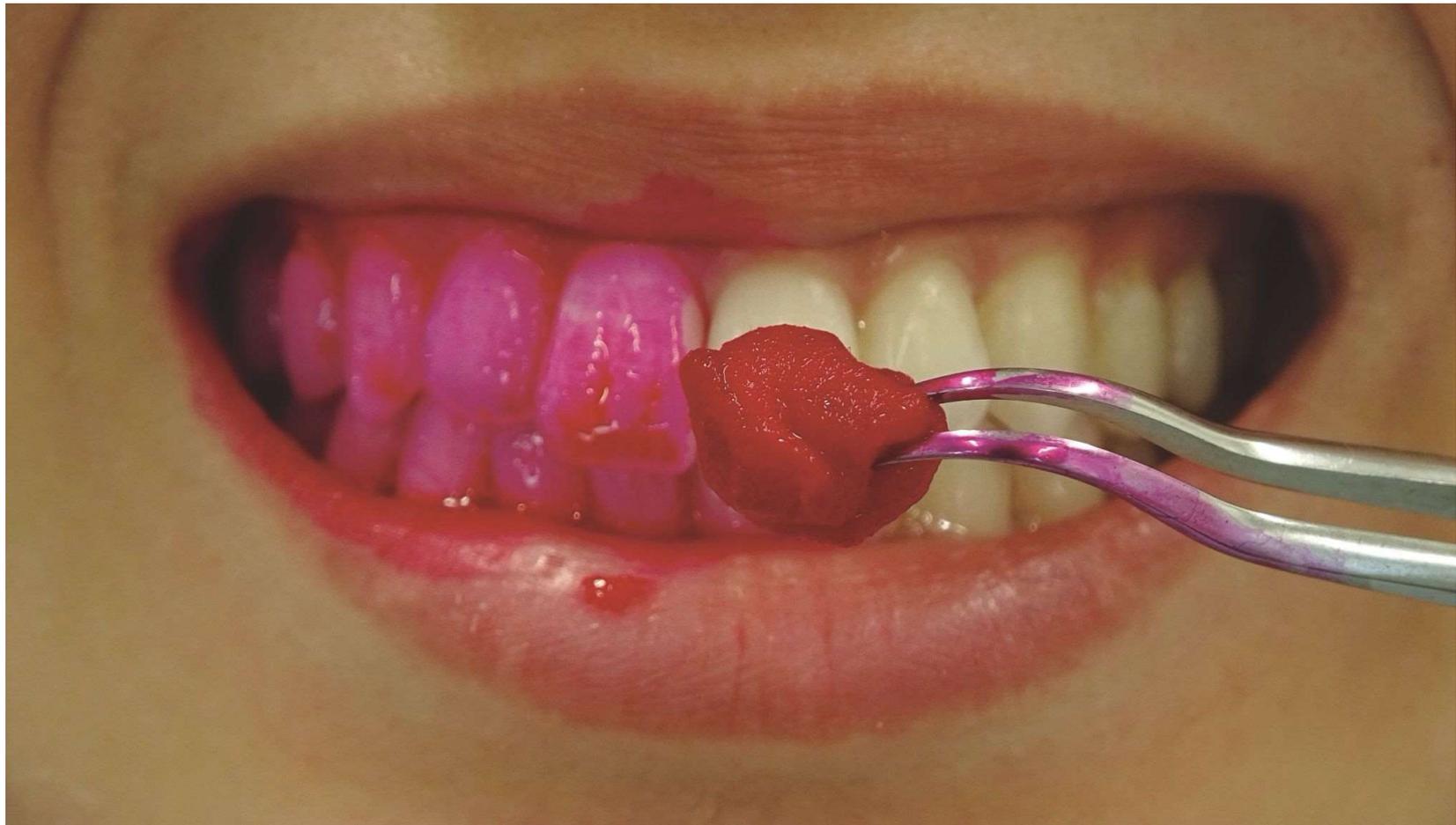
は ^{なか} 歯の中を ^{そう} 掃除 ^じ します



は
歯をぬきます



は ^{あか} 歯を赤くぬります



くち
□ を かがみ
鏡 で み ます



みず 水が
き かい 機械
かい かい 掃除
そう じ
水がでる機械で掃除をします



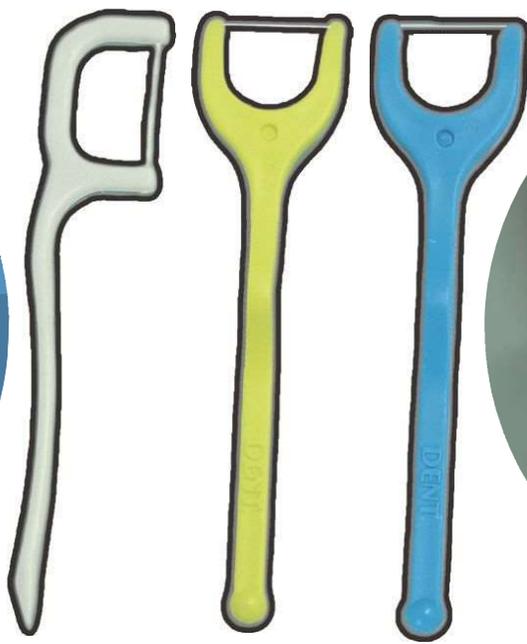
そうじ 掃除をします(カリカリ)



みがきます



いと ^いで ^{そう}掃 ^じ除 を し ま す



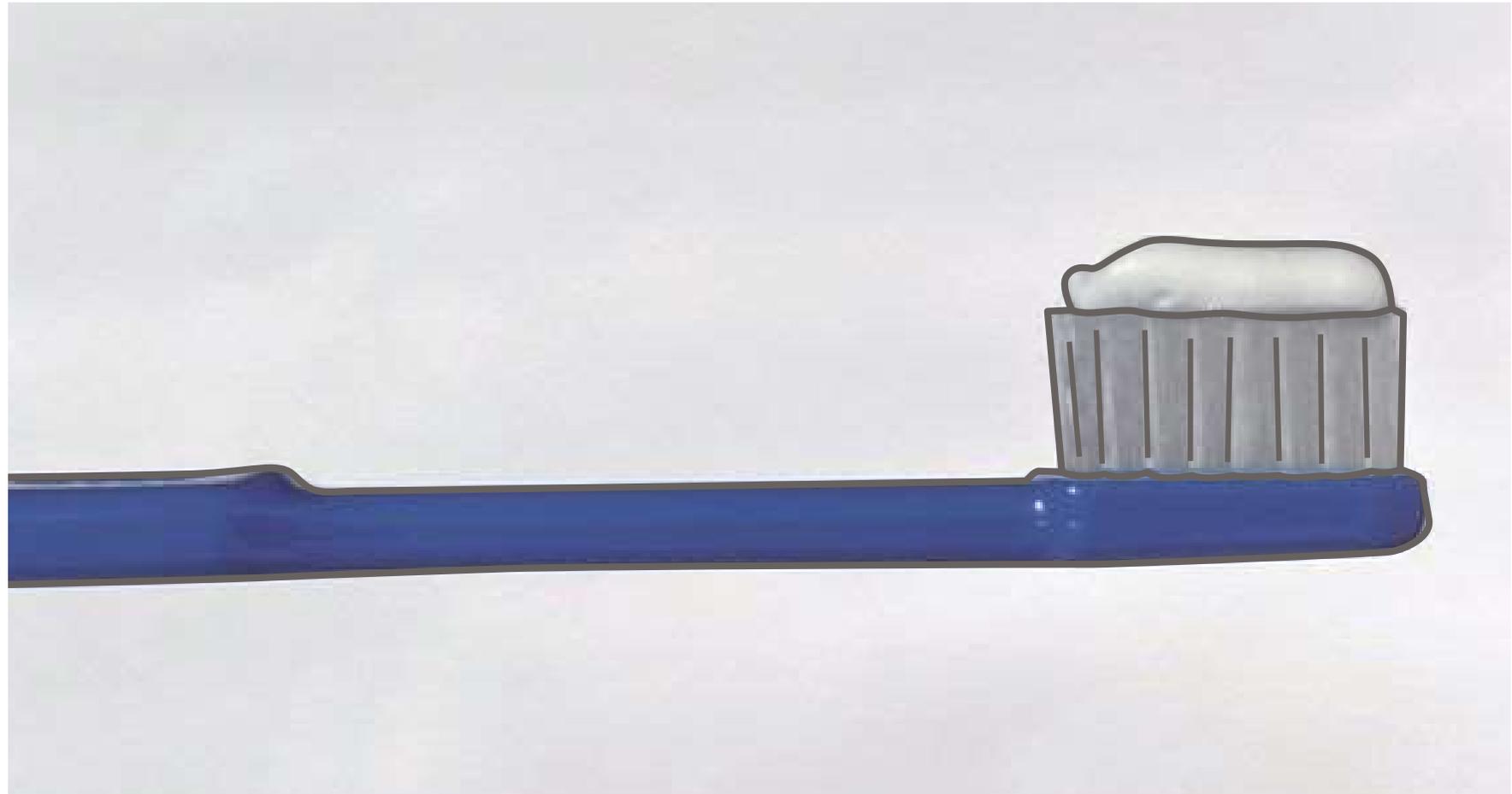
ちい
小さいブラシで
そうじ
掃除をします



は
歯をみがきます



は つよ くすり
歯が強くなる薬をぬります



みぎ
右

した おもて



またの前歯まえば おもて



ひだり

左

した おもて



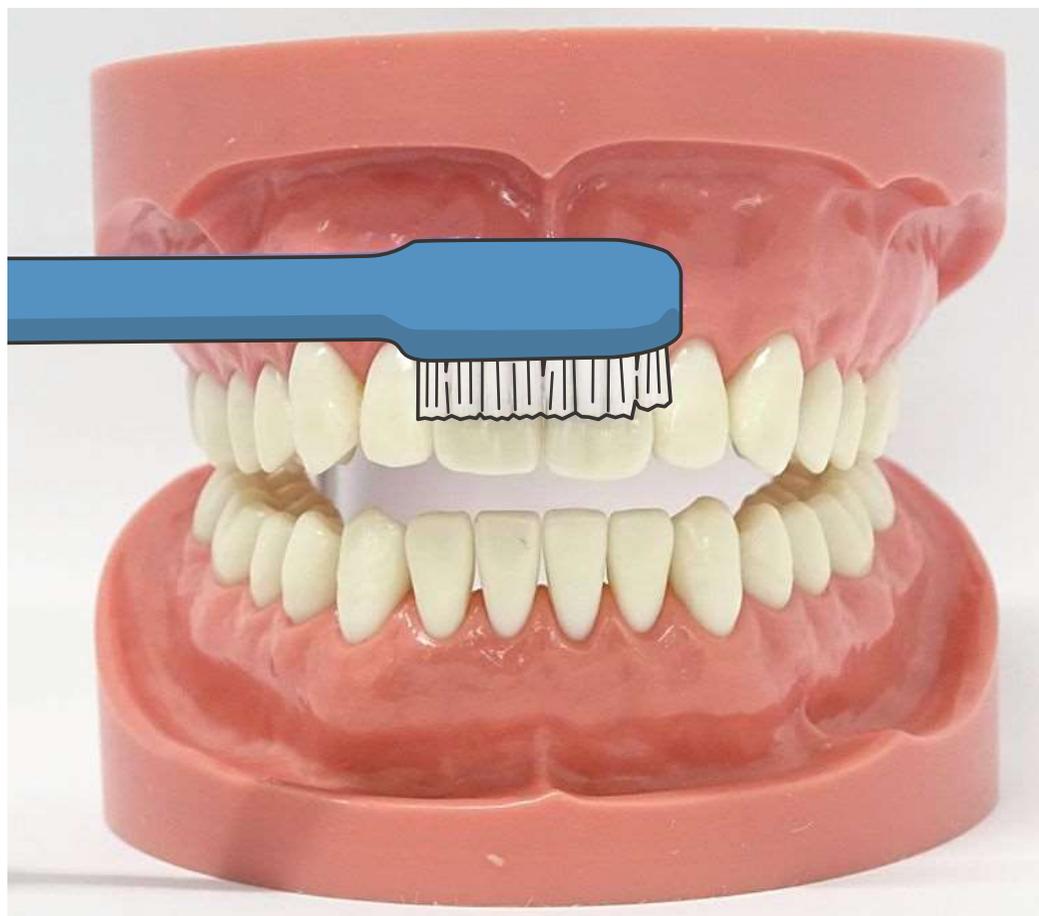
ひだり

左

う え お も て



うえの^{まえ}前^ば歯 おもて



みぎ
右

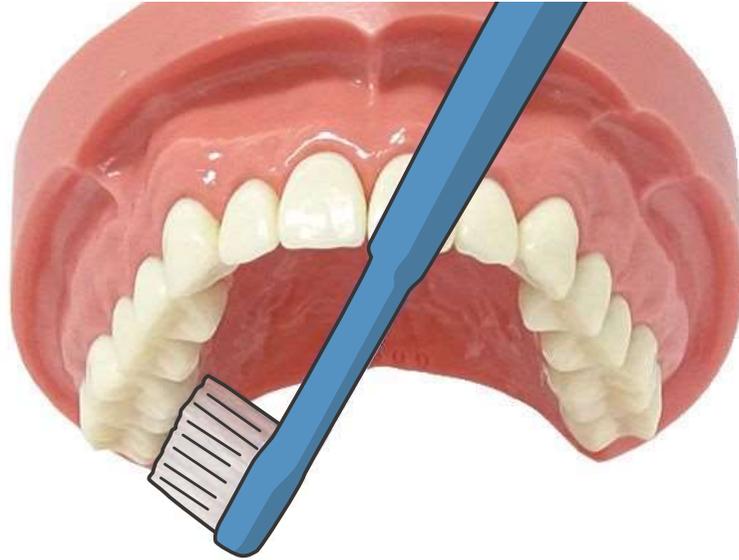
う え お も て



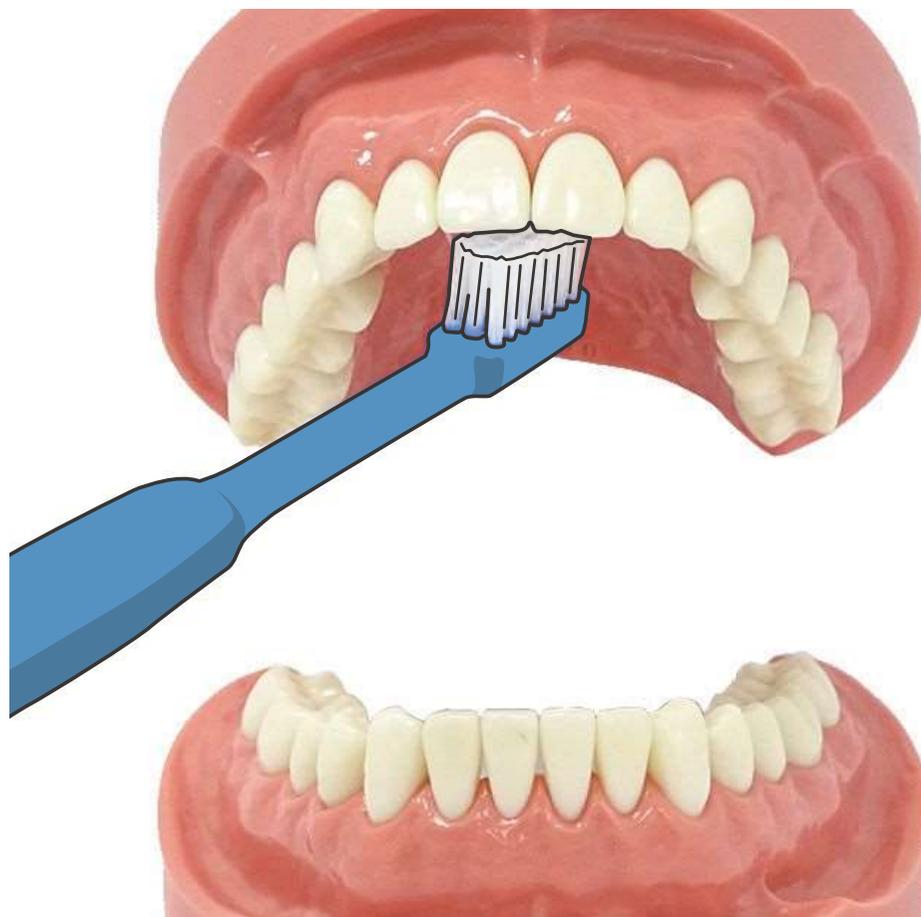
みぎ
右

う え

う ら



うえの^{まえ}前^ば歯 うら



ひだり

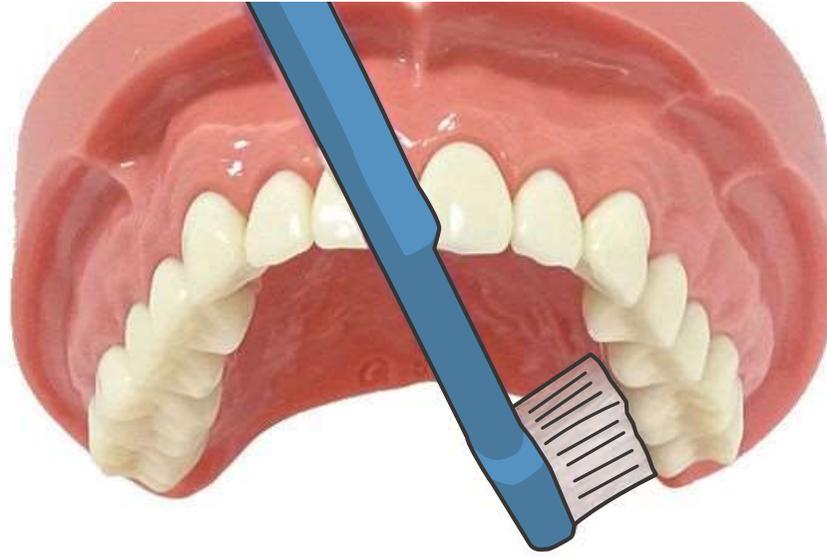
左

う

え

う

ら



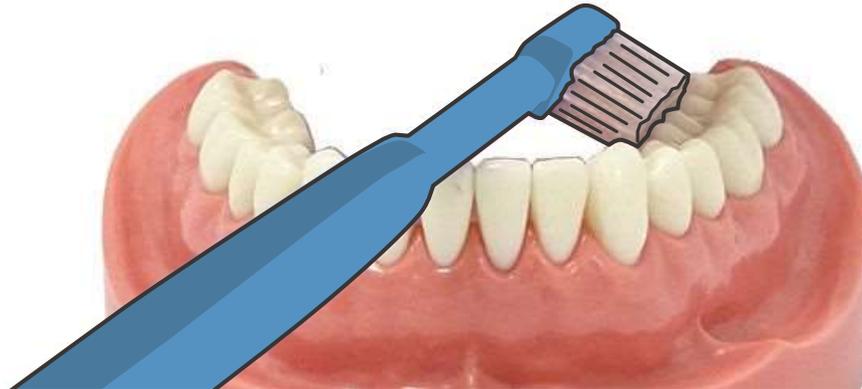
ひだり

左

した

う

ら



したの^{まえ}前^ば歯 すら



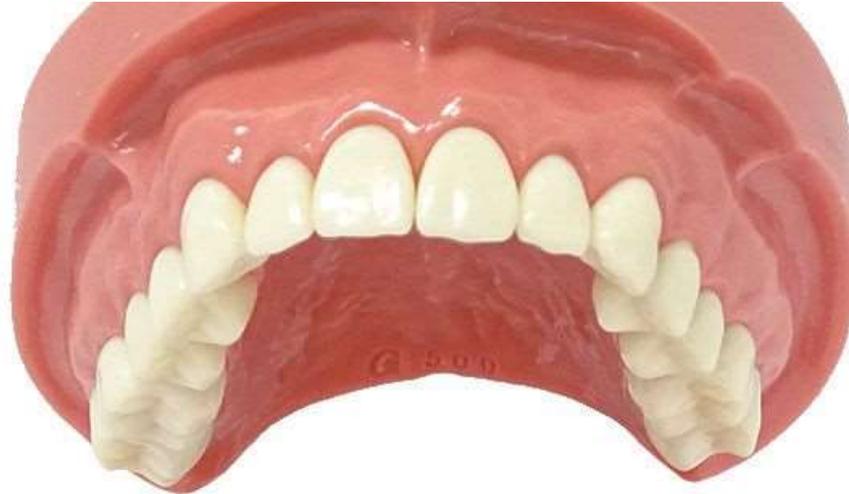
みぎ
右

し た う ら



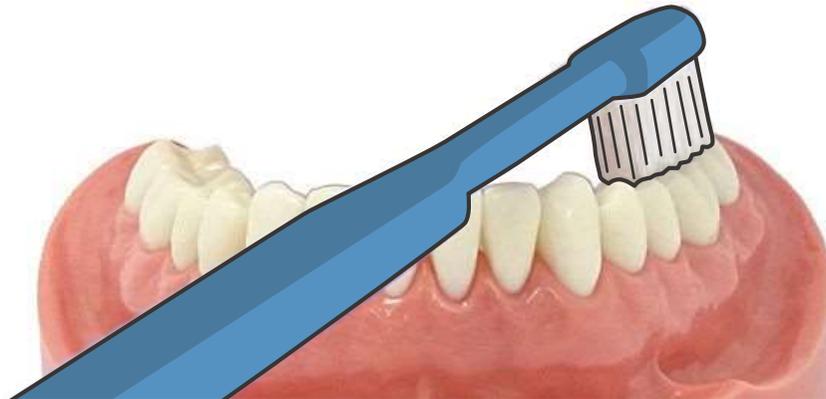
^{みぎ}
右

した かみ^あ合わせ



ひだり
左

した かみ合わせ^あ



ひだり

左

うえ

あ
かみ合わせ



^{みぎ}
右

うえ かみ^あ合わせ



歯科コミュニケーション支援カードの活用方法

使用するカードを選択してお使いいただけます。

必要な治療や支援の方法は様々あり、一人一人異なります。状況に応じて必要なカードを組み合わせ、歯科受診や口腔ケアに御活用ください。

使用例 1

実施する診療のカードを数字のカードと一緒に縦や横に並べて用い、全体の流れ、ステップ及び治療の終わりを示します。

また、終わったカードを外していくことで、残りのステップを双方で確認することもできます。



使用例 2

実施する診療内容のカードを選択してリングで綴じ、治療開始前に1枚ずつめくりながら診療の流れを事前に説明するために用います。治療が進むごとにページをめくり、次のステップを説明します。

また、複数の器具等が含まれるカードは、その日に使用する器具のみを指さしなどで説明する他、使用しない器具を隠すなどして用います。



カードの組合せ例

事前に治療内容に合わせたセットを組んでおくことで、その日の治療に合わせて使用できます。様々な治療場面で活用できるように、文章での説明は最小限にとどめているカードもありますが、以下を参考に使用頻度の高いカードを事前に組み合わせておくことで、治療前の準備時間を短縮することが出来ます。

※No.→カード右下の通し番号

診療が始まるまで	▶ No.1～No.8
口腔内診査	▶ No.9～No.17
むし歯の治療	▶ No.18～No.21
詰め物・被せ物を作る	▶ No.22～No.26
詰め物・被せ物をつける	▶ No.27～No.30
根管治療	▶ No.19・No.31
口腔ケア	▶ No.33～No.57

白紙カードの活用方法

白紙カードには、治療や説明に必要な写真やイラストを追加して使用します。器具や人の写真など様々なものに御活用ください。

例：主治医の写真



例：歯科医院の外観の写真



東京都西多摩保健所

